

## 北九州市住生活基本計画（改定素案）の修正内容

## 施策に対する市民意見（No. 24）

新築住宅における ZEH 普及率の目標値が 100%について、再生可能エネルギー等の導入には主に太陽光発電が想定されるが、例えば、商業地域等の隣接建築物の影となり受光できない新築住宅にも太陽光発電設備の導入を推奨するのか。

→ZEH には省エネと創エネの両方の取り組みが必要ですが、国は遅くとも 2030 年までに、新築住宅において ZEH 水準の省エネ性能を確保するとしています。本計画の成果指標も同じ考え方であり、ご意見を踏まえ、成果指標の表現を「ZEH 普及率」から「ZEH 水準の住宅の普及率」に修正します。

## 【修正箇所：P66】

修正前	指標10	新築住宅におけるZEH普及率	- (-)	100%
修正後	指標10	新築住宅におけるZEH水準の住宅の普及率	- (-)	100%

## 【修正箇所：P80】

修正前	<p><b>指標 10：新築住宅における<sup>ゼッチ</sup>ZEH普及率</b></p> <p><b>解説</b></p> <p>◇新築住宅における断熱性能向上を示す指標として、新築住宅におけるZEH普及率を設定します。</p>			
修正後	<p><b>指標 10：新築住宅における<sup>ゼッチ</sup>ZEH水準の住宅の普及率</b></p> <p><b>解説</b></p> <p>◇新築住宅における断熱性能向上を示す指標として、新築住宅におけるZEH水準の住宅の普及率を設定します。</p>			

※下線部が修正箇所

※概要版の同様の箇所（P4）も修正

### 施策に対する市民意見 (No.29)

「戸建て住宅の省エネ基準比較」(68頁下)に「寒い 暖かい」とある。これは、「断熱・省エネ基準が高いほど冬は暖かい」ことを意味する。これに加え「断熱・省エネ基準が高いほど夏は涼しい」ことも重要ではないか。断熱性能が高いほど、外の熱が住宅内に入りにくくエアコンの電力消費量は少なくて済むため、「夏は暑い 涼しい」も加えていただきたい。

→断熱・省エネ基準が高いほど、冬季は暖かく、夏季は涼しいという表現を、挿絵に追補します。

【修正箇所：P68】

修正前	<b>戸建て住宅の省エネ基準比較 (本市を含む6地域)</b>					
	断熱等級	等級4 H11年基準	等級5 ZEH	等級6 ※4	北九州市 健康省エネ 住宅基準※3	等級7 ※4
	U <sub>A</sub> 値※1	2025年義務基準 0.87	2030年までに義務化予定 0.60	0.46	0.40 前後	0.26
	BEI※2	1.00	0.80	0.70	0.65 前後	0.60
修正後	<b>戸建て住宅の省エネ基準比較 (本市を含む6地域)</b>					
	断熱等級	等級4 H11年基準	等級5 ZEH	等級6	北九州市 健康省エネ 住宅基準※3	等級7
	U <sub>A</sub> 値※1	2025年義務基準 0.87	2030年までに義務化予定 0.60	0.46	0.40 前後	0.26
	BEI※2	1.00	0.80	0.70	0.65 前後	0.60

※枠内が修正箇所